

目 录

まえがき /1

日本言語学

文頭の「場所名詞に」と「場所名詞で」

——存在文とその周辺の文を中心に 趙 蓉/1

現代日本語における並列構造の語句の研究 玉村禎郎/14

「-かける」の語形とアスペクト的意味 李東哲/23

中国語話者による日本語子音[ɸ]の発音実態

——北京語話者を中心に 徐一平 張 林/37

「人々」と「人たち」の複数性

——中国語の“人人”“人们”との対照を兼ねて 謙 燕/45

抽取日语专业词汇的一种量化方法

——以医学专业词汇为例 施建军/56

未来を表す時間副詞 孙佳音/63

『明六雑誌』から見た明治初期の漢語サ変動詞 邵艷紅/74

コミュニケーションにおける日中の謝罪慣用表現 王 源/86

日本語における「自動的変化事象」の言語化に関する認知言語学的研究

——中国語との対照を含めて 姚艷玲/96

日本語教育

日本語母語話者の縮約形の使用実態 東会娟/112

越境する子どもがみた「教科・母語・日本語相互育成学習支援」

——インタビュー分析に基づく事例研究 朱桂栄/123

日本語能力試験の聴解問題に対する分析とそれに基づいた実践 楊 峻/137

映像作品を利用した語用論的技能養成の方法開発に向けて

——映画「しゃべれどもしやべれども」を通じて 徐 燕/149

关于英语专业第二外语(日语)学生日语学习观的调查研究

——兼与大学日语公选课学生的比较 李友敏 张金龙/163

日本文学

「私語」から「虚語」へ

——五山における楊貴妃故事受容の位相 岩山泰三/182

村上春樹『ノルウェイの森』の<語り>が秘匿するもの

——出自としての中産階級・ハツミの特権化 森本隆子/192

藤原道長の漢籍蒐集 佐藤道生/206

『和漢兼作集』研究の課題

——漢学ワークショップでの講読を通じて 山田尚子/212

近世日本の漢文

——小説・笑話・注釈・散文 堀川貴司/221

《菊花之约》论

——翻案方法与主题 岳远坤/231

“阶级”阅读视野中《蟹工船》 郭 勇/238

日本文化

武士道の成立と展開 笠谷和比古/245

武士道論の系譜 佐藤鍊太郎/260

平安前・中期の臣謚についての一考察 潘 薈/269

元禄赤穂事件から見る武士道の忠 張玲玲/278

“急進”主義時期における吉田松陰の兵学論

——「孫子評註」を中心として 唐利国/287

日本文化論の中の「家族」 張彥麗/298

日本近代女性解放思想的摄取与传播 肖 霞/308

日语谚语中的鱼文化探析 彭新勇/318

書評

另一重视野中的陶晶孙

——评严安生著《陶晶孙 一个丰富坎坷的人生——另一部中国人留学

精神史》 秦 刚/324

22期生優秀修士論文

謙譲表現「～(さ)せていただく」の使用実態に関する考察

——インターネットの検索エンジンによる使用実態調査から 劉曉旭/328

中国における日本語若手教師の同僚性に関する事例研究 楊雅琳/349

谷崎潤一郎『蓼喰ふ虫』論

——モダニズムから古典回帰への転換 林茜茜/369

吉野作造の社会主義認識 廖　奕/387

女性の就業が男性配偶者に与える影響

——家事・育児の参加を中心に 何　芳/411

広告から見る資生堂ブランド構築の特徴

——ブランド構築の結果から検討する 楊　柳/428

『日本学研究』投稿規定 /455

『日本学研究』執筆要領 /456

《日本学研究》征稿启事 /458

《日本学研究》撰稿规范 /459

编者后记 /462

Contents /463